

CONTENTS

CHAPTER 1 農林中央金庫の概要

私たちの成り立ち	6
パーパス(私たちの存在意義)	11

CHAPTER 2 農林中央金庫の価値創造プロセス

理事長メッセージ	13
CFOメッセージ	19
価値創造プロセス	23
① 私たちの歩み	24
② 経営資本	25
③ 私たちの事業領域	26
④ 中期ビジョン	28
⑤ ステークホルダーへの価値提供	30
⑥ パーパス実現のための重要課題(マテリアリティ)	31

CHAPTER 3 農林中央金庫の価値を生み出すビジネス

食農ビジネス	33
リテールビジネス	37
投資ビジネス	41
サステナビリティへの取り組み	45

編集方針

- 当金庫は、ステークホルダーのみなさまに当金庫の価値創造に向けた取り組みをご理解いただくために、統合報告書(以下、「本誌」)を発刊しています。編集にあたっては、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」や経済産業省の「価値協創ガイダンス」を参照しています。
- 本誌は、農林中央金庫法第81条に基づいて作成したディスクロージャー誌です。本誌には、当金庫の2026年3月末時点における財務状況および業績に関する実績値のほか、当金庫に関連する予想、見込み、見通し、計画、目標などの将来に関する記述が含まれています。これらの記述は、本誌の作成時点において当金庫が入手している情報に基づく予測等を基礎としています。また、これらの記述は、一定の前提(仮定)のもとになされており、これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、または将来実現しない可能性があります。当金庫は、これらの記述に対する更新の義務を負いません。
- 本誌における記載内容は、当金庫ディスクロージャーポリシーに基づき、情報開示会議において開示の適切性を審議し、農林中央金庫法により設置が定められた経営管理委員会・理事会に報告または付議され、最終的に対外開示担当役員が決定しています。

 ディスクロージャーポリシーはこちら
<https://www.nochubank.or.jp/dsclpolicy/>

CHAPTER 4 農林中央金庫を支える基盤

コーポレート	
リスク管理	52
コンプライアンス	55
IT・DX	57
サイバーセキュリティ	59
人的資本経営	60

CHAPTER 5 農林中央金庫のガバナンス

経営管理委員 座談会	70
農林中央金庫のガバナンス	74
役員一覧	78
データ集	82
プロフィール	83

